

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年2月14日

上場会社名 酒井重工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6358 URL http://www.sakainet.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 吉川 孝郎 TEL 03-3434-3401
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	14,587	7.8	678	20.5	599	36.8	442	42.7
24年3月期第3四半期	13,526	15.7	562	185.9	438	—	310	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 487百万円 (876.7%) 24年3月期第3四半期 49百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	10.43	—
24年3月期第3四半期	7.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	27,206	13,488	49.5
24年3月期	26,052	13,173	50.5

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 13,474百万円 24年3月期 13,160百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	1.50	—	2.00	3.50
25年3月期	—	2.00	—	—	—
25年3月期（予想）	—	—	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,300	6.0	900	37.0	700	39.4	500	50.0	11.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	42,620,172株	24年3月期	42,620,172株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	201,245株	24年3月期	197,432株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	42,420,371株	24年3月期3Q	42,426,955株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

連結地域区分別売上高表

区 分	当第3四半期連結累計期間 自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日		前第3四半期連結累計期間 自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日		増 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
国 内	8,233	56.4	6,296	46.6	1,936	30.8
海 外	6,353	43.6	7,229	53.4	△875	△12.1
北 米	977	6.7	1,317	9.7	△339	△25.8
アジア	3,936	27.0	4,593	33.9	△657	△14.3
中近東・ロシアCIS	685	4.7	496	3.7	189	38.2
その他	754	5.2	822	6.1	△67	△8.3
合 計	14,587	100.0	13,526	100.0	1,060	7.8

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年12月31日）における当企業グループを取り囲む事業環境は、欧州及び中国の経済変動が世界各地に伝播して海外需要が減速傾向を示す一方、国内では震災復興工事に伴う需要拡大が続きました。

このような情勢の下で当企業グループでは、復興工事への製品供給とサービス対応に注力するとともに、中長期成長戦略である海外市場開拓を引続き推進して参りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、海外向け販売の減少を国内向け販売の拡大によりカバーし、前年同期比7.8%増の145億8千万円とすることが出来ました。利益面につきましても、営業利益を前年同期比20.5%増の6億7千万円、経常利益を同36.8%増の5億9千万円、四半期純利益を同42.7%増の4億4千万円とし、増収増益を達成することが出来ました。

連結地域区分別売上高状況につきましては次のとおりであります。

国内向け売上高は、震災復興工事を中心に需要が全国的に拡大基調に推移し、前年同期比30.8%増の82億3千万円とすることが出来ました。

海外向け売上高は、世界経済減速の影響を受け、前年同期比12.1%減の63億5千万円となりました。

北米向け売上高は、新規住宅着工件数の増加やレンタル業の買換需要が拡大する中、財政の崖問題に伴う道路舗装業界向け需要が停滞し、前年同期比25.8%減の9億7千万円に留まりました。

アジア向け売上高は、これまで好調であったインドネシアの鉱山及びパームオイル農園向け販売が減少致しましたものの、インドシナ半島諸国での販売が底堅く推移致しました結果、前年同期比14.3%減の39億3千万円となりました。

中近東・ロシアCIS向け売上高は、停滞していたロシア向け販売が拡大し、前年同期比38.2%増の6億8千万円となりました。

その他市場向け売上高は、大洋州向け販売を拡大させましたものの、中南米、アフリカ向け販売が伸び悩み、前年同期比8.3%減の7億5千万円に留まりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

		当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間	増 減	
				金 額	増減率
日 本	総売上高	百万円 12,242	百万円 10,816	百万円 1,425	% 13.2
	営業利益	497	109	388	356.8
米 国	総売上高	1,016	1,368	△351	△25.7
	営業利益	△110	△8	△102	—
インドネシア	総売上高	3,350	4,035	△685	△17.0
	営業利益	365	447	△82	△18.4
中 国	総売上高	949	1,009	△59	△5.9
	営業利益	△18	51	△69	—
調 整 額	総売上高	△2,972	△3,704	731	—
	営業利益	△55	△36	△18	—
連 結	総売上高	14,587	13,526	1,060	7.8
	営業利益	678	562	115	20.5

日本

国内需要拡大に伴い総売上高を前年同期比13.2%増の122億4千万円まで拡大しました結果、営業利益を同4.5倍の4億9千万円とすることが出来ました。

海外

米国では舗装業界向け販売が振るわず、総売上高は前年同期比25.7%減の10億1千万円、営業損失は1億1千万円となりました。インドネシアでは、好調であった国内販売が減少に転じ、総売上高は前年同期比17.0%減の33億5千万円、営業利益は18.4%減の3億6千万円となりました。中国では、経済減速の影響で国内販売が停滞し、総売上高は前年同期比5.9%減の9億4千万円、営業損失は1千万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が前連結会計年度末に比べ11億5千万円増加し、272億円となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金が12億1千万円増加、たな卸資産が1億6千万円増加し、受取手形及び売掛金が8千万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ12億円増加し、201億1千万円となりました。

固定資産につきましては、有形固定資産が2億8千万円増加し、投資有価証券が2億3千万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ5千万円減少し、70億9千万円となりました。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金が2億3千万円増加し、短期借入金が8億7千万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ8億4千万円減少し、110億8千万円となりました。

固定負債につきましては、長期借入金が16億7千万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ16億7千万円増加し、26億3千万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が2億7千万円増加、その他有価証券評価差額金が4千万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ3億1千万円増加し、134億8千万円となりました。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.0ポイント減少し、49.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後につきましては、国内では震災復興需要に加えて新政権による緊急経済対策が上積みされたことにより、底堅い需要が続くものと期待されます。調整局面にあった海外経済につきましても、欧州債務問題や資源エネルギー価格の乱高下、地政学的リスクなど変化が常態化した情勢が続くものの、市場環境は不安定ながらも落ち着きを取り戻しつつあり、緩やかな回復基調に戻るものと期待されます。

当企業グループでは、引続き国内の震災復興工事対応に注力するとともに、超円高基調が修正される中で海外市場開拓の更なる推進、グローバルな組織運営体制づくり、需要激動に対する変化対応力強化を進め、安定的な業績向上を目指して参ります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

減価償却方法の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,248,051	4,462,869
受取手形及び売掛金	6,683,160	6,594,786
商品及び製品	4,003,460	4,692,702
仕掛品	1,942,493	1,443,640
原材料及び貯蔵品	2,696,514	2,671,145
その他	333,601	251,162
貸倒引当金	△6,391	△5,754
流動資産合計	18,900,889	20,110,552
固定資産		
有形固定資産	3,715,314	4,002,283
無形固定資産	125,870	159,843
投資その他の資産		
投資有価証券	2,281,809	2,046,318
長期貸付金	892	844
その他	1,050,691	908,616
貸倒引当金	△22,968	△21,657
投資その他の資産合計	3,310,425	2,934,121
固定資産合計	7,151,610	7,096,248
資産合計	26,052,499	27,206,800
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,977,557	5,209,526
短期借入金	5,756,522	4,880,909
未払法人税等	76,809	153,830
引当金	57,902	65,331
その他	1,054,467	773,442
流動負債合計	11,923,259	11,083,039
固定負債		
長期借入金	31,316	1,704,253
引当金	52,830	59,544
その他	871,942	871,960
固定負債合計	956,088	2,635,758
負債合計	12,879,348	13,718,798

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,115,199	3,115,199
資本剰余金	6,361,142	6,361,142
利益剰余金	3,811,205	4,084,110
自己株式	△44,743	△45,780
株主資本合計	13,242,802	13,514,670
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	462,483	505,195
為替換算調整勘定	△544,470	△545,385
その他の包括利益累計額合計	△81,986	△40,190
少数株主持分	12,335	13,520
純資産合計	13,173,151	13,488,001
負債純資産合計	26,052,499	27,206,800

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	13,526,175	14,587,024
売上原価	10,267,960	11,034,223
売上総利益	3,258,215	3,552,800
販売費及び一般管理費		
運搬費	223,724	247,179
給料及び賞与	1,093,486	1,135,755
技術研究費	497,791	538,986
その他	880,349	952,471
販売費及び一般管理費合計	2,695,351	2,874,393
営業利益	562,864	678,407
営業外収益		
受取利息	6,770	3,535
受取配当金	39,304	42,807
その他	21,982	25,857
営業外収益合計	68,056	72,200
営業外費用		
支払利息	98,529	101,916
その他	93,947	48,946
営業外費用合計	192,476	150,862
経常利益	438,444	599,745
特別利益		
固定資産売却益	829	2,197
投資有価証券売却益	0	—
保険解約返戻金	3,475	—
特別利益合計	4,305	2,197
特別損失		
固定資産処分損	612	1,858
投資有価証券評価損	3,048	—
保険解約損	—	8,081
ゴルフ会員権評価損	419	—
特別損失合計	4,081	9,940
税金等調整前四半期純利益	438,669	592,003
法人税等	125,298	146,449
少数株主損益調整前四半期純利益	313,370	445,553
少数株主利益	3,109	2,964
四半期純利益	310,261	442,589

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	313,370	445,553
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△189,074	42,712
為替換算調整勘定	△74,377	△740
その他の包括利益合計	△263,452	41,971
四半期包括利益	49,918	487,525
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	47,364	484,385
少数株主に係る四半期包括利益	2,553	3,139

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	438,669	592,003
減価償却費	254,467	275,367
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,150	△1,947
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	4,485	7,429
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,580	7,215
受取利息及び受取配当金	△46,075	△46,343
支払利息	98,529	101,916
固定資産売却損益 (△は益)	△829	△2,197
固定資産処分損益 (△は益)	612	1,858
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	3,048	—
ゴルフ会員権評価損	419	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△456,155	37,332
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△905,121	△76,741
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,460,744	114,349
未払費用の増減額 (△は減少)	△61,743	△124,947
その他	△134,192	17,776
小計	662,589	903,072
利息及び配当金の受取額	31,364	47,120
利息の支払額	△96,320	△96,963
法人税等の支払額	△40,334	△81,162
営業活動によるキャッシュ・フロー	557,299	772,066
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△120,000
定期預金の払戻による収入	60,000	40,000
有形固定資産の取得による支出	△192,051	△281,305
有形固定資産の売却による収入	3,104	54,966
無形固定資産の取得による支出	△1,492	△28,333
投資有価証券の売却による収入	1	300,426
貸付けによる支出	△1,500	△800
貸付金の回収による収入	3,178	3,486
投資活動によるキャッシュ・フロー	△128,759	△31,560
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△69,747	241,863
長期借入れによる収入	—	1,800,000
長期借入金の返済による支出	△285,556	△1,364,188
自己株式の取得による支出	△370	△1,037
配当金の支払額	△127,281	△169,683
少数株主への配当金の支払額	△2,044	△1,954
その他	△41,383	△84,929
財務活動によるキャッシュ・フロー	△526,384	420,069
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23,493	△25,757
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△121,338	1,134,818
現金及び現金同等物の期首残高	4,077,342	3,148,048
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,956,003	4,282,866

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。